

# 唐津市立鬼塚中学校 学校だより

学校教育目標

## 感動 感謝 思いやり

～支え合う生徒 支え合う先生 支え合う学校づくり～

令和3年 3月12日発行 NO. 16

文責 校長 中村 数寛

## 第74回卒業証書授与式を挙行了しました

3月5日（金）、第74回卒業証書授与式を挙行了しました。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、在校生、ご来賓の皆様方には、参加をご遠慮いただき規模を縮小した形での卒業式となりました。中学校生活最後の1年がコロナ禍という厳しい環境にあって、不安や悔しい思いの連続だったと思いますが、一切不満を漏らすことなく最上級生として、後輩に範を示すべく前向きに学校生活を送る姿には、校長として頭の下がる思いでいっぱいでした。保護者の皆様方にも子どもたちをしっかりと支えていただき、学校運営に対し深いご理解とご協力をいただき感謝を申し上げます。式では、ご来賓を代表して山口寛育友会長様にご臨席を賜り、激励のお言葉を頂戴しました。校長式辞では、卒業生に向けて「感動 感謝 思いやりの心を軸にすること」と「希望を持ってあきらめない気持ちで一步前へ」というはなむけの言葉を贈りました。在校生の皆さんからは、サプライズのビデオメッセージとして、卒業式練習の時間に、思いを込めたお祝いの言葉や感謝の言葉が卒業生の皆さんに届けられました。



【在校生による卒業生に向けたビデオメッセージの様子 3月1日卒業式練習でのサプライズでした】

## 杉山賢志郎生徒会長による在校生代表の送辞（全文掲載）

冬の厳しい寒さも和らぎ、少しずつ春の暖かさが感じられるこの佳き日に、卒業生の皆様が晴れて卒業の日を迎えられましたことを、在校生一同、心よりお慶び申し上げます。卒業生の皆様には、私たちが入学した頃から、部活動や行事など、様々な面でお世話になりました。今年度の体育大会は、新型コロナウイルスの影響で例年にはない、午前中のみ開催となりましたが、3年生の皆さんは、多くの制約や限りある時間の中で、様々な工夫を凝らして取り組んでいらっしゃいました。そんな3年生の創意工夫と努力があって、時間こそ短縮されましたが、中身の濃い充実した体育大会になりました。リーダーとして各団を引っ張る3年生の姿勢を見てきた私たちは、どのような時でも全体のことを考えて行動することの大切さを知りました。文化発表会も、事前収録による映像での発表となりました。3年生の劇「朗らかに～今、知覧に生きる～」は、本物の映画のような撮影技術と迫真の演技で、私たち観る者を魅了しました。改めて、戦争がもたらす悲しみや苦しみの大きさと現代の平和のありがたさを実感することができました。また、展示作品「Discover karatsu」では、試行錯誤しながら、よりよいものを創ろうとする3年生の熱意を感じ、私たちが住む唐津市の良さを再発見することができました。さらに修学旅行の代替行事としての3日間を新聞にまとめたり、フォトコンテストを行ったりと、見どころの多い展示ばかりでした。一つ一つの作品を見ながら、私たちも、ふるさと唐津を大切に思う気持ちや共に過ごす仲間のありがたさを、より一層感じることができました。何に対しても手を抜かず、誠実に取り組む3年生の姿勢がよく表れた文化発表会だったように思います。今、皆様は、夢と希望を胸にそれぞれが進むべき道へ新たな一步を踏み出そうとされています。これから進む道の途中で、たくさんの壁にぶつかって、悩んだり苦しんだりすることもあるでしょう。しかし、皆様には、この鬼塚中学校で共に過ごした仲間がいます。そして、大切な仲間と共に学び、共に経験したたくさんのことを成長の糧として、皆様が、素晴らしい人生を歩まれますことを、在校生一同、心よりお祈りしております。私たちが在校生も、皆様が築かれた鬼塚中学校の素晴らしい伝統を受け継ぎ、悔いのない学校生活を送るため、一層努力することをお約束いたします。最後になりますが、卒業生の皆様の今後のご健康とご活躍を心からお祈りし、在校生代表の送辞といたします。



## 岩本総司前生徒会長による卒業生代表の答辞（全文掲載）



寒さもようやく和らぎ始め、春の訪れを感じるようになった今日、3月5日。今、私達の胸にある思い出という宝物は、3年前の懐かしい入学式の頃から始まりました。**1年生**。新しい校舎、新しい友達、周りの環境は新しいものばかりで、戸惑うことが多くありました。しかし、日が経つにつれ、迷路のように感じていた校舎もぎこちなかった友達との会話も、いつの間にか、当たり前の日常になっていきました。**2年生**。ひとつ学年が上がり、先輩として背負うものも大きくなりました。夏休みからは、部活動で中心になって活動する立場となり、先輩方の存在の大きさを改めて感じつつ、張り切って日々の練習に取り組みました。職場体験では、様々な事業所に行き、2日間働きました。仕事をしていく中で、働く事の大変さや社会の厳しさを知ると同時に、親への感謝を改めて感じる機会となりました。そして、**3年生**。最上級生としての自覚を持ち、必死で下級生を引っ張ってきました。新型コロナウイルスの流行により、様々な行事が中止になりました。それでも、この1年間は、遠い昔のように思える程長く、目を閉じてみれば、昨日の事のように思える、そんな充実した1年間でした。緊急事態宣言による臨時休校や体育大会の延期を経て、この年最初のビッグイベントとなったのは中体連でした。開催を危ぶまれながらも、何とか実施された地区大会に、後輩の応援や後押しを受けながら、私たちは3年間の努力と思いを全てぶつけました。3年間の部活動を通して仲間と共に頑張った練習や努力は、決して裏切らないことを学びました。全員が協力し、大成功となった体育大会。新型コロナウイルスの影響で例年とは全く違う状況で練習がスタートし、戸惑う事がたくさんありました。それでも、団長と応援リーダーを中心に、3年生が知恵を出し合い、全員が協力して、何とでも成功させるという強い気持ちを持って毎日全力で応援や競技の練習に励みました。その結果、最初は戸惑っていた1・2年生も必死に声を出し、練習について来てくれるようになりました。本番も規模を縮小する為に半日での開催となりましたが、その分、短い時間に練習の全てをぶつけ、私たちにしか出来ない最高に熱い体育大会を行う事が出来ました。まさに、スローガンである「雲外蒼天 ～心を密に逆境に立ち向かえ～」の通り、時間が短いなどの制約の多い中で、厳しい練習を乗り越えた先に、素晴らしい景色を見る事ができ、最高の感動を貰った体育大会となりました。みんなが待ちに待っていた3年間の最も大きい行事である修学旅行。3年生全員が鹿児島島に行くことを楽しみに計画を立てていた矢先、中止が決まってしまう。「なぜ？自分たちばかりか？」と悔しさや悲しさが込み上げてきましたが、誰一人として表に出さず、その分の思い出を作ろうと皆が毎日の授業などに、一生懸命取り組みました。そんな私たちを神様が見てくれたのでしょうか。先生方が代替行事を計画してくださいました。そのことを聞いた時は、3年生全員で喜びました。バス旅行、ミニ体育大会、唐津市内での班別自主行動。この代替行事の3日間は、夢の中にいるような感覚で、1日1日が、とても楽しく充実していました。友達との絆がより深まり、鹿児島島の修学旅行では得られなかったかもしれないものを、たくさん手に入れる事ができました。最後の大きな学校行事となった文化発表会。劇や歌は全て画面に映し出され、1・2年生は教室での鑑賞となりましたが、テーマである「百花繚乱～無限の可能性～」の言葉のもと、全学年が一生懸命に取り組みました。劇では、その学年の個性が生きていて、一つ一つが素晴らしい完成度でした。また、合唱コンクールでも、各クラス自分たちの歌に全員が力を注ぎ込み、一曲一曲にとっても感動をもらいました。画面を通してではありましたが、例年に見劣りしない、今年だからこそ出来る文化発表会となりました。そして、忘れてはいけないのが、何気なく過ごしてきた日々。時には喧嘩したり、怒られたり、また、たわいもないことで笑い合ったりした、言葉では言い尽くせないあの時間。この3年間の中には、数えきれない程の大切な思い出が詰まっています。しかし、そんな日々も今日で終わります。

校長先生をはじめ、私たちの進路や夢を、厳しくも優しい指導で応援して下さった先生方。下級生を引っ張ることが出来る堂々とした3年生に成長する事が出来たのは、先生方の指導のお陰です。本当にありがとうございました。また、本日ご臨席いただいております山口会長様、お忙しい中、私たちの門出を祝福して頂き、ありがとうございます。15年間、一番近くで見守ってくれた、お父さん、お母さん、家族のみんな。数えきれないくらいの心配や迷惑をかけたけど、それでも大切に育ててくれた事に、本当に感謝しています。そして、毎日のように笑い合った大切な友達。3年を共に過ごした仲間は、家族のような存在でした。この仲間だったからこそ、いろいろな困難も乗り越えてこられたと思っています。みんなとの日々を、一日一日噛みしめながら、もっともっと大切に過ごしていればと、私は、今、後悔をしています。しかし、過ぎ去った時間には、二度と戻れません。他の何にも代えられない、最高の思い出を宝物として、胸の中にしまっておきたいと思います。これから先、辛い事や苦しい事があった時には、この3年間の思い出が、きっと、私たちに力をくれるでしょう。これからは、みんな、それぞれに違う道を進んでいきますが、この鬼塚中学校で学んだ事を胸に、前へ前へと進んでいきましょう。最後になりましたが、たくさんの思い出をくれた鬼塚中学校、そして、素晴らしい卒業式を挙げて下さった皆様、本当にありがとうございました。新型コロナウイルスが終息し、これから素晴らしい日々が続きますことをお祈りして、答辞といたします。



【卒業証書授与】



【3年1組】



【3年2組】



【3年3組】